

創造的で心豊かなひとづくり

伊万里の歴史や伝統を学ぶ伊万里学など地域の文化づくり活動を促進し、地域を担う人材の育成に努めるほか、市民図書館開館20周年を記念して公開講座を開催するとともに、家読については全市的な取り組みを推進するなど、幅広い世代への学習機会の提供に努めます。

青少年の健全育成を推進するため、学校や関係団体と連携し、いじめや不登校などの悩みを抱える青少年や保護者からの相談の対応に努めるとともに、心に不安を抱える児童や保護者などを支援するためスクールカウンセラーを配置します。また、すべての小・中学校に学校いじめ対策委員会を設置するとともに、専門的な見地から問題の解決を図るため、教育委員会の付属機関としていじめ問題対策委員会を設置します。

伊万里ハーフマラソンや市内一周駅伝大会などの開催をはじめ、体育協会や各競技団体などの活動を支援するなど、競技力の向上を図ります。

史跡大川内鍋島窯跡の学術的な調査を実施するとともに、肥前地域の特徴的な史料価値を有する窯跡の盗掘を防止するためのパトロールや警告看板の設置など、地域と一体となった保護活動に取り組みます。



伊万里ウォーク 秘窯の里・鍋島コース (11キ)

●伊万里塾開催事業

56万円

地域の歴史や文化、風土、自然などの特性を生かした地域づくりを推進するため、各町公民館を拠点に独自の講座などを開催します。

財源 市56万円

▼生涯学習課

●人権に関する市民意識調査事業〔新〕

40万円

市民の人権問題などに対する意識を把握し、今後の人権教育・啓発を効果的に推進するため、アンケート調査を実施します。

財源 市40万円

▼生涯学習課

●図書館開館20周年記念事業〔新〕

27万円

市民図書館が開館20周年を迎えることから、これまでの歩みを振り返るとともに、今後の図書館の役割やかわりを考えていくため、公開講座を開催します。

財源 繰入金27万円

▼市民図書館

●ブックスタート事業

63万円

生後3か月を迎えた乳児とその保護者に対し、3か月児健診時に絵本を配布し、ボランティア団体と協働して読み語りをを行います。

財源 繰入金63万円

▼市民図書館

●家読推進事業

19万円

家読講演会を開催し、家読を理解する場を提供するとともに、各学校で読書リーダーを育成するための「子ども司書講座」を開催します。

財源 繰入金19万円

▼市民図書館



星 健次郎さん（埼玉県三郷市教育委員会学校教育部長）を招いての家読推進講演会

●青少年相談事業

176万円

いじめや不登校、非行などの問題を早期に解決するため、子どもや家庭が抱える悩みなどの相談に応じます。

財源 市176万円

▼生涯学習課

●スクールカウンセラー配置事業

299万円

教育相談の専門的な知識や経験を持つスクールカウンセラーを小学校に配置し、不登校やいじめなど、子どもや保護者が抱える悩みについて、カウンセリングを行います。

財源 県100万円

市199万円

▼学校教育課

●いじめ問題対策事業【新】 95万円

いじめ問題に対応するため、各学校に学校いじめ対策委員会を設置します。また、専門的な見地から検討、改善するため、教育委員会の付属機関として弁護士、臨床心理士などで構成するいじめ問題対策委員会を設置します。

財源 市95万円 ▼学校教育課

●スクールサポーター配置事業 190万円

いじめや暴力行為、非行防止対策などを支援するため、少年非行などに関する知識を持つ指導員を小・中学校に配置します。

財源 市190万円 ▼学校教育課

●特別支援児童生徒サポート事業 2510万円

小・中学校において学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）、肢体不自由などの児童・生徒に対し、学習・生活支援を行うため、支援員を配置します。

財源 市2510万円 ▼学校教育課

●学校適応指導教室運営事業 375万円

学習や体験活動を通じて不登校児童生徒の学校復帰を支援する学校適応指導教室『せいら』（生涯学習センター内）と『せいら西』（旧ポリテクセンター内）を運営します。

財源 市375万円 ▼学校教育課

●中学校放課後等補充学習事業 75万円

生徒の学力向上と学習習慣の定着を図るため、放課後などに地域の人材を活用して補充学習を行います。

財源 県45万円 市30万円 ▼学校教育課

●小・中学校パソコン管理事業 4524万円

教職員の校務用パソコンを更新するとともに、各教室に電子黒板を導入します。

財源 繰入金62万円 市4462万円 ▼学校教育課

●小・中学校耐震改修事業 3億5714万円

耐震診断により補強が必要と判定された小学校の校舎と屋内運動場の改修工事を行うとともに、小・中学校の非構造部材を補強します。

財源 国1億1316万円 市債2億4260万円 市138万円 ▼教育総務課

●公民館耐震改修事業【新】 1072万円

耐震診断により補強が必要と判定された生涯学習センターの改修工事を行います。

財源 国357万円 市債710万円 市5万円 ▼生涯学習課

●体育施設耐震改修事業【新】

耐震診断により補強が必要と判定された体育館などの改修工事を行います。

財源 国1299万円 市債5410万円 市12万円 ▼体育保健課

●ハーフマラソン大会開催事業 100万円

日本陸上競技連盟公認コースでのハーフマラソン大会を開催し、競技力の向上を図るとともに、全国のランナーに伊万里に来てもらうことで、スポーツ交流人口の増加を図ります。

財源 市100万円 ▼体育保健課



市で初めて開催した伊万里ハーフマラソンには、2,000人以上が参加

●小学校建設事業 4193万円

二里小学校の外構工事や仮設校舎の解体工事などを行います。

財源 繰入金4183万円 市10万円 ▼教育総務課

●史跡大川内鍋島窯跡学術調査事業 2300万円

平成25年度に策定した国史跡の大川内鍋島窯跡の、整備計画に基づき、今後の整備事業の資料とするために発掘調査を行います。

財源 国115万円 繰入金63万円 市52万円 ▼生涯学習課

●学校給食センターPFI事業 1億6454万円

PFI手法により整備をした学校給食センターの建設経費などを、平成18年度から平成33年度までの16年間にわたり支払います。

財源 市1億6454万円 ▼体育保健課

●大連市友好交流促進事業【新】 86万円

友好交流都市・中国大連市との交流を発展させるため、伊万里市代表団を派遣して、さらなる親善強化を図ります。また、大連市の旅遊局などを訪問し、伊万里市の魅力をPRすること、大連市から本市への誘客を図り、市民レベルの交流を促進します。

財源 市86万円 ▼国際交流室